

政府からのお知らせ

冬のカビを 防ぎましょう

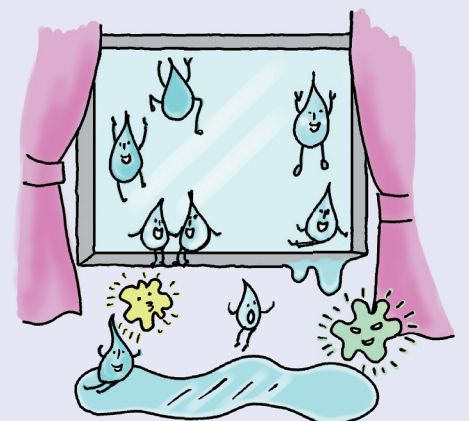


カビ対策のため結露^{けつろ}防止を！

冬季には、石油ストーブなどから室内に放出される水分が結露^{けつろ}の原因となります。

結露^{けつろ}を防止し、カビの発生を防ぎましょう。

- 冬場は、窓ガラスや北側の壁、押入れで結露^{けつろ}しやすくなっています。
- 結露^{けつろ}した水が原因でカビが生えるおそれがあります。



石油ストーブを使用する際は、室内の湿度の上昇に気をつけましょう。

- 洗濯物の部屋干しなどによる湿度の上昇にも気をつけましょう。
- こまめに換気をしましょう。

▶ 結露^{けつろ}の原因に気をつけましょう

- 石油ストーブは、燃焼により発生した水蒸気を室内に放出し、結露^{けつろ}の原因となります。
- 壁ぎわや押入れに家具・ふとんなどを密着させると、その裏側の温度を低くして、かえって結露^{けつろ}を増やしてしまうことがあります。隙間を空けたり、すのこを敷くなどの工夫をしましょう。

▶ 湿度が高くなりすぎないように気をつけましょう

- 調理や入浴、洗濯物の部屋干しは湿度の上昇の原因になります。
- 湿度が高くなりすぎないように、こまめに換気をしましょう。
 - *室内の湿度が70%を超えると、カビが発生しやすくなります。
 - *逆に、湿度が低すぎると、のどや気管支の粘膜が乾燥し、のどを痛めたり、のどの保護作用が低下して風邪のウイルスが体内に侵入しやすくなります。
また、インフルエンザウイルスが生育しやすくなりますので、お気をつけください。

寒いですが、
こまめに換気をしましょう

